

# 《生活上の動線》

バス路線を新設するには、最低上下1車線道路が不可欠で、都市計画における調布・狛江の道路整備状況がどうなっているか、調布、狛江両市の都市計画地図を参考に検討してみました。

- 国領駅から慈恵医大までの調布側は車道の拡張工事は整備済みで、所々歩道の1部が未完成となっている、国領8丁目交差点（デニーズの所）も片側歩道が未完成だが、四方右折可能な3車線の交差点となった。
- 狛江駅から福祉会館通りをさらに土手沿いに桜堤通りへ抜ける道が未開通で開通予定もたっていない。
- 団地周辺の新たな道路整備計画は確認されなかった。

## 〈既存動線を使って国領駅へ〉

- 1) 現在国領駅へ通じるバス路線は無く、殆どの人がバイクか自転車又は徒歩で10分から25分かけて駅まで行っているのが唯一の動線となっている。
- 2) 国領駅へのバス路線としては小田急バスが狛江駅から武蔵境行きが1時間に4～5本国領駅を通過して運行している。この路線を途中多摩川住宅内を回遊して、国領駅へ行くような運行が可能かどうか。
- 3) 京王バスが調布駅から桜堤通りを通過して多摩川住宅西を循環する路線がある、この路線を多摩川住宅西から住宅中央を通過して西和泉～住宅東～住宅入口から山梨中央BKを右折してデニーズの交差点を左折して国領駅へ行く循環としたら。



山梨中央BK前交差点



右折車線ができた 国領8丁目交差点

## 〈新たな動線で国領駅へ〉

- 1) 路線利用者を出来るだけ増やす為、多摩川住宅だけでなく、染地2丁目地区まで範囲を広げて、ライオンズマンションとその周辺のマンション群及び戸建ての住人を含めて国領駅へ結ぶ動線を新たにつくる。  
この範囲を1系統で運行するには、所要時間が掛かりすぎる、少なくとも10分以内に国領駅に着くには、2系統に分けて運行する、たとえば、多摩川住宅（イ・ロ・ハ・ニ・ホ・ト）号棟の範囲で1系統、染地2・3丁目地区の範囲で1系統 計2系統で運行する。次ページ地図参照。
- 2) 多摩川住宅の各棟を巡回するバス路線の運行。  
調布市又は小田急、京王バス又は自治連独自によるミニバスの運行、広い団地内の要所を通り国領駅・病院スーパーなどを回る循環バス動線。